

平成27年11月2日

平成27年度(一社)高齢者住宅推進機構視察研修のご報告

1. 日時・スケジュール等について

開催日:平成27年10月22日(木)～10月23日(金)1泊2日

集合場所:JR金沢駅西口 13:15 集合

参加費用:12,000 円/人

<スケジュール>

10/22(木):13:30 出発(金沢駅西口)～14:00 Share 金沢到着、概要説明後、施設見学(障がい者施設、児童養護施設、サービス付き高齢者向け住宅など)～17:00 夕食懇親会(ニューももや)～19:20 金沢駅到着解散

10/23(金):9:00 出発(金沢駅西口)～10:00 美川 37Work 施設見学～11:30 三草二木西園寺 施設見学(昼食)～13:30 金沢駅到着解散

2. 参加者 10月22日(木)16名、10月23日(金)15名

3. 視察

① Share金沢

住所:〒920-1165 金沢市若松町セ104番地1

場所:JR金沢駅から車で約25分

敷地面積:11,000 坪

施設等:天然温泉、クリーニング等テナント10店舗、アトリエ付き学生向け住宅2戸、学生向け住宅6戸、サービス付き高齢者向け住宅32戸(夫婦可)、障がい者入所施設、就労継続支援A型・B型、就労移行支援、高齢者デイサービス生活介護・訪問介護

ご担当者:法人本部 地方創生推進室長 野竹 厚 様

Share金沢は、社会福祉法人佛子園が旧国立若松病院跡地約11,000坪の敷地に整備したもので、平成25年9月から一部の供用を開始し、平成26年4月に全面的にオープンした。同法人は、昭和35年3月に障がい者施設として「仏子園」を開設。以後、石川県を中心に高齢者や障がい者の福祉施設を運営しており、近年では温泉施設やデイサービスセンター、カフェなどを併設した「三草二木西園寺」を企画運営し、駅の指定管理者等の実績を残している。

Share金沢には、高齢者・障がい者向けの福祉施設、サービス付き高齢者向け住宅(32戸)、学生向け住宅が整備されている。特徴として、世代を超えた交流を促進する目的で学生向け住宅(6戸)やアトリエ付美大生向けトレーラーハウス(2戸)を用意したことである。学生がShare金沢内で清掃や高齢者・障がい者に絵画を教えるなどのボランティア活動を月30時間行うことを条件に周辺相場より安い家賃で入居し、高齢者や障がい者との積極的な関わりを生み出している。このため美大生の作品が町のあちらこちらに見かけられた。



Share金沢 正面玄関で記念撮影



「ニューももや」にある掲示板

また、外部から人を呼び込んで交流を活発化させるため、日帰りの天然温泉施設を整備し地元住民に無料で提供している。他に、子供を対象とした自然学校、ジャズ喫茶、料理教室、マッサージサロンなど多様な店舗を誘致した。

店舗の家賃は無料であり、代わりに住民に対して何らかのサービスを実施している。例えばボディケア店は月2回障がい者にマッサージを行っている。

ドッグランは無料で開放しており他県から来場されることもある。室内型サッカー場は近隣小学校にも貸し出しをしている。地元との触れ合いを大切にしていることを感じた。

これらの店舗や施設内のレストランなどでは、Share金沢で暮らす障がい者が働き、自立支援の場としても役立っている。

「若松共同売店」では駄菓子、飲み物等を販売しており、販売員はサービス付き高齢者向け住宅の住民が交代で行っている。常に社会とつながっているのが、この町の魅力である。



Share金沢を見学後に、4名のサービス付き高齢者向け住宅の入居者と面談をした。出身地が神奈川県、大阪府、福岡県と全員が地元以外の高齢者だった。入居者の半数弱は石川県以外(首都圏等)から移り住みをしている。

面談では次のとおり伺った。

- ・ 一般的なサービス付き高齢者向け住宅は広さが18㎡の施設が多く、健常者には息が詰まる。ここは1LDK約43㎡あり今までと同じ生活ができる。これほど広いサービス付き高齢者向け住宅はほとんどなかった。
- ・ ペットと同居できるから入居した。
- ・ 入居者同士は仲がいい。ボランティア活動で仲良くなった。



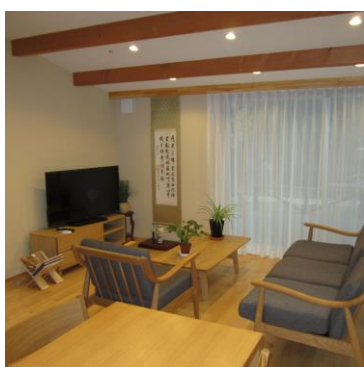
若松共同売店



サ高住の入居者の皆さんと

サービス付き高齢者向け住宅の住戸を見学した。現在、44名が入居。木造住宅で平屋と2階建てがある。4戸または8戸でリビングを共有しており、朝食及び夕食をリビングで他の入居者と一緒に食べることもできる。また、自宅でも食事をする事及び自炊も可能である。

家賃・管理費等は、1LDK約 43 ㎡で単身者 120, 000 円、2名入居 140,000 円。年金で支払える額となっている。



サ高住の共同リビング



サ高住の共同ダイニング

見学会後に、管理棟にある無国籍料理「ニューももや」で夕食懇親会を開催した。

料理・日本海ビール(佛子園の障がい者支援施設で製造された地ビール)がとても美味しく楽しい時を過ごすことができた。



夕食懇親会



夕食懇親会

バスでJR金沢駅に移動し1日目は解散となった。

2日目

② 美川37Work (JR美川駅指定管理事業)

住所: 〒929-0224 白山市美川中町口 221 番地 1

場所: JR美川駅内

施設等: カフェ、ギャラリースペース、ふれ愛ホール

ご担当者: 施設長 本田 弘之 様

障がい者の就労支援事業としてJR美川駅の指定管理を受託。社会福祉法人初の試みである。1Fふれ愛ホールにご案内いただき概要説明を受けた。ふれ愛ホールは駅舎にあるとは思えないような広い落ち着いたスペースであり、今年は商工会議所の新年会を開催した。

2Fには駅の売店だったところにカフェをオープンした。奥のスペースには、ギャラリースペースがあり、今回の視察時には地元の住民の方が撮影した写真展が開催されていた。

今回の受託に伴い内装工事を佛子園が行い、木材を使用した「くつろぎのスペース」となった。この場所をみんなが集まり触れ合う「たまり場」を目指して運営している。

駅の清掃員、カフェの店員として障がい者がいきいきと働いていたのが印象的だった。



カフェ入口



店内奥にあるギャラリースペース

③ さんそうにもくさいえんじ
三草二木西園寺

住所: 〒923-0033 小松市野田町丁 68 番

施設等: 高齢者デイサービス、障がい者の生活介護、地域コミュニティーセンター、
西園寺温泉、就労継続支援B型

ご担当者: 施設長 安倍 真紀 様

1473 年創建、2006 年住職が亡くなり廃寺になるところ、佛子園に依頼があり西園寺を利用し地域住民のため事業を行うことになった。2008 年「三草二木西園寺」として生まれ変わった。

佛子園は開業以来、障がい者支援を行ってきたが、施設を開設しようとする周辺住民から反対された。この経験から地域住民に親しまれる施設とすることの必要性を感じていた。三草二木西園寺では、地下 750m から温泉を掘り、野田町民に無料で開放している。

デイサービスのお風呂で温泉を利用している施設は珍しい。受付前には足湯も整備しており、いろいろな人が語らいを楽しむ場となっている。

また、地域コミュニティーセンターを設置し、昼間はカフェ、夜は酒場として、地域住民に親しまれている。

野田町の世帯数は平成 20 年 1 月には 55 世帯だったが、平成 27 年 10 月に 68 世帯となり住民が増加した。

この三草二木西園寺の取り組みが、Share 金沢のコンセプト・運営に活かされている。



西園寺で記念撮影



西園寺の敷地内

JR 金沢駅にバスで移動し、解散となった。

参加した皆様のおかげで無事に視察研修が終了できました。誠にありがとうございました。

以上
文責 塩塚